

テ肥料配合計画樹立セシメ配合作業ハ肥料知識ノ向上ト共同労役ノ実習ノ目的ヲ以テ青年団員及青年学校生徒ニ当ラシメ昨年度八二〇五畝ヲ配給セリ目下ハ貯金ノ奨励ニ専ラ意ヲ注ギ之レガ組合資金ニ依リ高利債固定債等ノ借替ヘヲ行ヒ徹底ノニ村民ノ更生ヲ計ラムトス

産業組合更生進捗状況別紙ノ通り

一 教化方面

小学校ニ於テハ専ラ児童ノ勤勞教育ニ依ル自主的教育ニ意ヲ注ギ自治機関タル日ノ丸少年団ヲ結成シ之ガ中心団体トナリテ左ノ事業ヲ行ヘリ校舍内外ノ清潔整頓従来放課後実施セル校舍内ノ掃除ヲ正課トシテ舍外ノ清掃ヲ併セ勤勞精神ト自立自營ノ精神ノ涵養ニ努ム

道路ノ清掃 勤勞精神ト奉公ノ念ヲ涵養スルため村内主要道路

ヲ清掃ス

神社仏閣ノ清掃 敬神崇祖ノ念ト早起ノ習慣ヲ得セシメルため

毎日曜日早朝神社仏閣ノ清掃ニ当ラシム

銃後ノ施設 少年勤勞奉仕班ヲ編成シ簡易ナル応召遺家族ノ作

業ニ当ラシメ畑ノ除草稲刈麦畑ノ手入等ニ奉仕セ

シメシニ応召農家ヲシテ感激セシメタリ

奉仕延人員 一、四四一名

勤勞教育 秋蚕一蛾育一坪農業自給肥料増産教育ニ依リ草刈テ

一ノ実施(本年度ハ軍部供出用ノ乾草一、〇〇〇貫

ヲ製造スル計画ナリ)

貯蓄教育 二宮尊徳翁ノ教育ヲ中心トセル勤儉貯蓄ノ教育ヲ施

シ勤勞収入其ノ他ヲ「報徳貯金」ト名ツケ貯金セシ

ム

三月末日現在貯金額三、七九〇円也

男女青年団 青年学校

青年修練場設置 勤勞奉仕觀念及団体訓練ノ目的ヲ以テ青年修

練場ヲ設ケ三町三反八畝余ヲ植林シ将来有望

ナル村基本財産タラシメントス

肥料配合 産業組合ノ部ニ於テ前述ノ通り

家庭薬配給 女子青年団ヲシテ家庭薬ヲ配給セシメ家庭衛生ニ

当ラシム

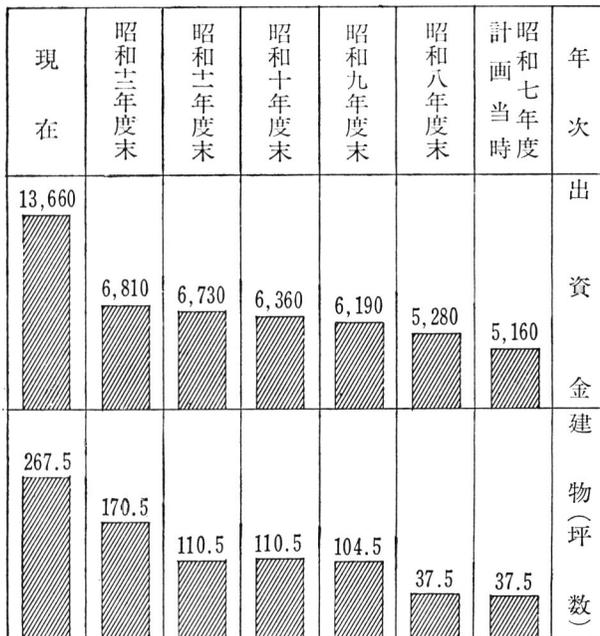
第1章 国民更生 経済更生運動

〔一〕 納税奨励の別紙

年 度	経済更生計画実施後ニ於ケル納税成績表(村税)					
	発令 付額書	納期 内納額	納期 外納額	翌年 度未納額	納入 歩合	納入 歩合
七昭 年度和	一六、五〇六・六七 円	一三、三三三・二九 円	一六、〇八六・六六 円	四一九・九九 円	〇・〇八 八	〇・九七 五
八昭 年度和	一七、一五・八四	一五、七七・四九	一六、八八・八七	二六・九七	〇・九八	〇・九八 五
九昭 年度和	一七、二四・三三	一六、四二・一六	一六、九四・三〇	一六・〇三	〇・九六 六	〇・九八 九
十昭 年度和	一七、〇九・四八	一六、四七・一三	一七、〇三・八六	八〇・六三	〇・九六 〇	〇・九八 五
十一昭 年度和	一八、五五・五九	一七、九五・五七	一八、四二・四五	六六・一四	〇・九六 六	〇・九八 六
十二昭 年度和	一四、六八・五三	一四、二〇・一八	一四、六八・五三	—	〇・九三 三	一・〇〇 〇

〔一〕 産業組合の別紙

産業組合更生進捗表
イ 資産ノ部



ロ 事業ノ部

年度	昭和七年 計画当時	昭和八年 末	昭和九年 末	昭和十年 末	昭和十一年 末	昭和十二年 末	備考
貯金ノ増加	5,399	10,061	12,997	16,456	23,381	38,975	計画当時ノ七倍
販売ノ統制	2,106	23,719	75,520	66,478	108,022	136,695	計画当時ノ六十五倍
購買ノ統制	2,417	9,765	22,704	23,242	51,823	61,309	計画 当時ノ二十五倍

(麻溝村役場「経済更生特別助成関係書類」昭和十三年相模原市立図書館蔵)

第二章 戦争体制の組織

第一節 国民精神総動員

元 国民精神総動員第二回強調週間実施要綱

および実情(一一二)

国民精神総動員第二回強調週間ニ関スル件

(昭和十三年一月二十一日十二地第四、九一六号)
(総務学務両部長通牒市町村長及公私立中等学校長宛)

聖戦第二年ニ入り我ガ皇軍ノ武威大ニ揚リ国内亦愛國ノ熱情ニ湧ク皇紀二千五百九十八年ノ紀元節ヲ期シ国民精神総動員第二回強調週間ヲ全国一斉ニ実施相成候ニ就テハ別紙実施要項ニ依リ地方ニ適応セル計画ヲ樹テ之ガ実績ヲ挙グルニ遺憾ナキ様実施相成度及通牒候

〔別紙〕

国民精神総動員第二回強調週間実施要綱

一 趣旨

興隆日本ノ建設ハ肇國精神ノ顕現ニ在リ仍テ事変下ノ紀元節ヲ機トシ我ガ尊嚴ナル國体宏遠ナル肇國ノ理想日本文化ノ精粹ヲ国民ニ徹底セシメ国民精神総動員強調週間ヲ設定シ国民精神総動員ノ中核タル國体觀念ノ明徴日本精神ノ昂揚ヲ強調シ之ヲ社会万般ノ上ニ具現セシメントス

二期間

自昭和十三年二月十一日(紀元節)

至昭和十三年二月十七日ノ一週間

三 実施方法

(二) 紀元節奉祝ニ関スルコト

(イ) 官庁学校等ニ於テ奉拜式又ハ祝賀式ヲ行フニ当リテハ特

ニ前文趣旨ノ徹底ヲ図ルニ努ムルコト

従来式ヲ舉行セザル銀行会社工場等ニ於テモ努メテ之ヲ行

フコト止ムヲ得ザル事由ニ依リ奉式セザル向ニ対シテハ右

ニ準スベキ方法ヲ講ズルコト

(ロ) 市区町村ニ在リテハ市区町村民ノ為成ベク次号ニ掲グル

時刻ヲ期シ神社学校公会堂等適當ナル場所ニ於テ祝賀ノ方

法ヲ講ジテ(建国祭 愛國行進等)前文趣旨ノ徹底ヲ図ル

コト

(ハ) 当日午前十時ヲ期シ「紀元節奉祝ノ時間」ヲ設ケ前各号

ノ式典ニ參列セザル一般國民ハ各家庭其ノ他ノ場所ニ於テ

夫々宮城遙拜ヲ行フコト

此ノ為同時刻ニハ汽笛サイレン鐘等ヲ用ヒ適當ナル周知方

法ヲ講ズルコト

尚「ラヂオ」ハ同時刻ニ「紀元節奉祝ノ時間」ノ放送ヲ行

フ予定

(ニ) 各家庭寄宿舎船舶等ニ対シテハ左ノ事項ノ実行ヲ慫慂ス

ルコト

一 各戸必ズ国旗ヲ掲揚スルコト

一 家族揃ヒ宮城遙拜ヲ行フコト

一 赤飯等ヲ用ヒテ意義ヲ深カラシムルコト(将来國家ノ祝

日ト一般家庭生活トヲ愈々密接ナラシメントスル趣旨ニ

有之)

(二) 強調週間中市町村ニ於テハ左ノ事項ヲ參考トシテ強調施設

ヲ実施スルコト

(イ) 神社聖蹟忠魂碑等ノ淨域ノ清掃奉仕

(ロ) 実行委員会市町村振興委員会經濟更生委員会ヲ開催シ日

本精神ノ昂揚社会風潮ノ改善等ニ関スル積極的活動ヲ促ス

コト

(ハ) 国体日本精神ニ関スル講習会ヲ開催スルコト

(ニ) 各種団体ノ活動ヲ促シ本運動ノ徹底ヲ期スルコト

(ホ) 部落範圍ニ於ケル時局認識懇話会ヲ申合せ及懇談会ヲ

開催スルコト

(ヘ) 各種ノ集會行進等ニ於テハ愛國行進曲ヲ合唱スルコト

(ト) 小学生等ノ紀元節作品(絵画作文等)ノ慰問品狀ヲ發送

スルコト(無邪氣ナル生徒ノ作品ニヨリ銃後ノ紀元節ノ模

樣ノ一端ヲ職線ノ勇士ニ伝ヘ度キ趣旨ニ有之)

(チ) 政府ニ於テハ「週報」特輯号ノ発行冊子ボスターピラ等ヲ作成シ配付セラル、予定ニ付之ヲ利用シ周知ノ方法ヲ講ズルコト

(リ) 「ラヂオ」ハ本週間中放送番組ノ特別編成ヲ行ハル、予定

(二)

実施状況

(一) 紀元節奉祝ニ関スルコト

(イ) 官庁学校等ニ於テ奉拜式又ハ祝賀式ヲ行ヒ特ニ前文趣旨

ノ徹底ヲ図ルニ努メタリ

従来式ヲ举行セザル銀行会社工場等ニ於テモ努メテ之ヲ行

ヒ止ムヲ得ザル事由ニ依リ挙式セザル向ニ対シテハ右ニ準

ズベキ方法ヲ講ゼリ

(ロ) 市区町村ニ在リテハ市区町村民ノ為次号ニ掲グル時刻ヲ

期シ神社学校公会堂等適當ナル場所ニ於テ祝賀ノ方法ヲ講

ジ(建国祭愛國行進等)前文趣旨ノ徹底ヲ図リタリ

(ハ) 当日午前十時ヲ期シ「紀元節奉祝ノ時間」ヲ設ケ前各号

ノ式典ニ参列セザル一般国民ハ各家庭其ノ他ノ場所ニ於テ

夫々宮城遙拜ヲ行ヘリ

此ノ為同時刻ニハ汽笛サイレン鐘等ヲ用ヒ適當ナル周知方法ヲ講ゼリ

(三) 各家庭寄宿舎船舶等ハ左ノ事項ヲ実行セリ

一 各戸洩ナク国旗ヲ掲揚シ

一 家族揃ヒ宮城遙拜ヲ行ヒ

一 赤飯等ヲ用ヒテ意義ヲ深カラシメタリ

(二) 強調週間中左ノ事項ヲ強調施設ヲ実施セリ

(イ) 神社聖蹟忠魂碑等ノ淨域ノ清掃奉仕

(ロ) 実行委員会市町村振興委員会経済更生委員会ヲ開催シ日

本精神ノ昂揚社会風潮ノ改善等ニ関スル積極的活動ヲ促シ

(ハ) 国体日本精神ニ関スル講演会ヲ開催シ

(ニ) 各種団体ノ活動ヲ促シ本運動ノ徹底ヲ期シ

(ホ) 部落範圍ニ於ケル時局認識堅忍持久ノ申合せ及懇談会ヲ

開催シ

(ハ) 各種ノ集會行進等ニ於テハ愛國行進曲ヲ合唱シ

(ト) 小学生等ノ紀元節作品(絵画作文)等ノ慰問品状ヲ発送

セリ

(神奈川県「国民精神総動員実施概況第四輯」(昭和十四年)久保田昌孝氏寄託相模原市立図書館蔵)

三〇 国民精神総動員第二回強調週間実践要綱

国民精神総動員第二回強調週間ニ関スル件

(昭和十三年二月九日十二地第四、九一六号)
(総務学務兩部長通牒市町村長各學校長宛)

標記ノ件ニ関シ客月二十一日十二地第四、九一六号ヲ以テ通牒致置候処家庭実践一日一行別紙ノ通決定シ中央放送局ヨリ全国ニ放送可相成候条一般家庭ニ於テ実践方可然御取計相成度

記

国民精神総動員第二回強調週間家庭実践一日一行

一 紀元節の奉祝

各戸洩なく国旗を掲揚し午前十時の奉祝時には家族打揃つて宮城遙拝を行ひまた赤飯等を用ひて国祭日の意義を深からしめ肇国の精神を偲び家庭奉祝の実を挙ぐる事

一 敬神崇祖の実践

神社に参拝して赤誠を捧げ非常時下に於ける国民の覚悟を固むると共に各家庭にありては神棚仏壇等を清めて礼拝し祖先を偲び「家」の觀念を深め一家の和親につとむること

一 御製の奉誦

明治天皇の御製を奉誦して一層大御心の奉体につとめ長期戦下に於ける国民の覚悟を新にすること

一 国史美談の回顧

家族揃つて古来の忠臣義士若くは郷土の孝子節婦等の伝記事蹟を語り合ひ先人の遺風を偲ぶこと

一 国債購入の勧奨

第二回愛国国債を挙つて購入し銃後の御奉公に努むること

一 社会奉仕の実践

家族夫々分に応じ自宅附近又は関係場所の清潔整理若くは警備に当る等奉公の精神養成に努むること

一 出征軍人及び遺家族の慰問

近隣の出征軍人の遺家族の家庭を訪問して慰藉激励し又近親知人等の出征者に対しては慰問文を送ること

(神奈川県「国民精神総動員実施概況第四輯」(昭和十四年)久保田昌孝氏寄託相模原市立図書館蔵)

三一 神奈川県民の国民精神総動員運動に対する態度

本運動ニ関スル県民ノ態度

1 長期戦ニ対スル県民一般ノ態度

事変ノ愈々長期ニ亘リ此ノ曠古ノ聖業ヲ達成スル為ニハ益々国民ノ非常ナル覚悟ヲ促ス事ガ急務ナルニ鑑ミ本県ニ於ケル国民精神総動員運動モ亦此ノ新情勢ニ対応スル時局ノ正シキ認識ノ上ニ基礎ヲ置

キ長期戦ニ対スル県民ノ覚悟ト真意ヲ理解セシムルニ努ムルト共ニ
県民齊シク益々日本精神ヲ発揚シ以テ挙県一体ノ体制ノ下ニ愈々奉
公ノ誠ヲ致シ堅忍持久ノ精神ヲ堅持シテ国力ノ充実ヲ図ル一方銃後
後援ノ強化ニ万全ヲ期シ今次事変ノ目的達成ニ邁進シツツアリ

併シテ之ガ運動ノ方法トシテハ県民ノ長期戦ニ対応スベキ覚悟ヲ強
調スル為各種会合ニ於テ政府声明ノ趣旨ニ基キ知事訓示ヲ以テ県民
ニ長期戦ニ関スル決意ヲ促スト共ニ昭和十三年二月十一日紀元節ヨ
リ一週間ニ亘ル第二回強調週間ニ於テハ国民精神総動員ノ中核タル
国体觀念ノ明徴日本精神ノ昂揚ヲ強調シ之ガ一層徹底ヲ図ル為講演
会映画会等ヲ開催其ノ他パンフレットビラ等ノ配付ニ依リ県民一般
ノ啓発宣伝ニ努メツツアリ

2 貯蓄奨励ニ対スル県民ノ態度並ソノ実績

国民貯蓄奨励ニ関シテハ曩ニ政府ニ於テ具体的方策ヲ樹立シ八十億
円ヲ目標トシテ奨励セラルルニ当リ賀屋前大蔵大臣閣下ノ講演ヲ初
メ其ノ他各種講演映画ニ更ニ二回ニ亘リ実施セラレタル強調週間等
ニ依リ県下市町村部落ノ隅々迄モ本趣旨ノ透徹ヲ見タル結果近代戦
下ニ於ケル国家総力戦ノ意義ヲ克ク諒得シ貯蓄組合ノ結成国債購入
等ニ會テ見ザル真摯ナル心組ヲ以テ実行シツツアリ而シテ其ノ貯蓄
組合結成状況九月末現在ニ付テ見ルニ県下総市町村数一四七ニ対シ

貯蓄組合数三、三二六実ニ其ノ市町村数ノ二十二倍ニ当リ次ニ管下
総戸数三八二、一四二戸ニ対シ貯蓄組合員数三五五、七〇九名ニ達
シ其ノ加入率ハ九割三分ヲ示ス而シテ貯蓄額ニ於テハ二百余万円ヲ
算シ(事変貯蓄以外ノ個人預金ヲ含マズ)本運動ニ対スル県民一般
ノ熱意ヲ察知スルヲ得ベク更ニ他方本県内ニ本支店ヲ有スル銀行信
託無尽各会社並ニ郵便局信用組合連合会等ノ金融機関九月末現在貯
蓄高ハ五億八千二百余万円デ之ニ前記国民貯蓄総額二百万円ヲ合算
スル時ハ本県貯蓄総額五億八千五百万円ニ達スル成績ニテ之ヲ本県
人口百九十万人ニ対比スル時ハ実ニ一人当リ貯蓄高三百七円ニシテ
長期建設下ニ於ケル県民ノ貯蓄報國ノ意氣ヲ語ルモノト謂フベシ

3 消費節約生活改善ニ対スル県民ノ態度

事変發生以來県民齊シク挙國一致尽忠報國ノ精神ヲ以テ現下ノ時局
ニ対処シ凡ユル困苦欠乏ニ堪ユルノ心構ヘテ持ツテ所期ノ目的達成
ニ邁進シツツアルモ其ノ運動ノ一端トシテ戦局ノ拡大ニ伴フ軍需ノ
増加ニ因ル物資需給調整計画ニ基ク処ノ物資ノ消費節約及生活ノ改
善ノ実践ニ当リテハ非常時国民生活様式ノ確立ヲ目標トシテ着々之
ガ実効ヲ収メツツアリ

即チ曩ニハ非常時財政経済ニ協力スベキ実践項目ヲ挙ゲテ家庭ニ於
ケル消費節約ノ目標ヲ定メ日常生活ノ消費節約ヲ実践躬行シ又ハ各

第二章 戦争体制の組織

強調週間ノ実施中等ニ依リ服装ノ簡素新調ノ見合セ冠婚葬祭ノ簡易化年末年始其ノ他ニ於ケル虚飾ノ廃止等極力生活ノ刷新ヲ図ルト共ニ冗費ヲ節約シテ貯蓄ヲ励行シ或ハ代用品使用ノ奨励廢品ノ回収等ヲ実行シテ愈々事変下総力戦ノ下ニ全県一致シテ銃後県民ノ使命遂行ト非常時国民生活ノ刷新ニ協力実践シツツアリ

4 銃後後援ニ対スル県民ノ態度

支那事變勃発スルヤ県ニ於テハ県民ニ対シ事變ノ真相ヲ認識セシムル為各種ノ会合ヲ利用シ或ハ印刷物等ヲ以テ之ガ徹底ニ努メタルガ為其ノ後事態ノ推移ニ伴ヒ政府ハ国民精神總動員運動ヲ開始セラレタルヲ以テ其ノ方針ニ從ヒ昭和十二年十月初旬官民合同ノ実行委員會ヲ組織シ本県ニ即応セル実施方策ヲ樹立シテ日本精神ノ発揚社会風潮ノ改善非常時財政經濟ヘノ協力ニ努メ就中出征軍人ノ遺家族ノ扶助並後援相談ニ或ハ出征軍人傷痍軍人ノ慰藉慰問等銃後ノ護リノ強化持續ニ努メツツアリ

県民ハ克ク今次事變ノ如何ニ重大ナルカヲ認識シ和衷協力シテ皇軍將兵ノ労苦ヲ感謝シ戦歿軍人ニ対スル慰靈傷痍軍人ノ平癒並出征軍人ノ武運長久ノ祈願ヲ行ヒ遺家族ニ対シテハ隣保相扶ノ念ヲ昂揚シテ勤勞奉仕ヲ一層徹底シ自營業ヲ営ム者ニ対シテハ營業ノ維持継続ニ或ハ慰問事業ニ又ハ軍需産業ノ拡充資源ノ愛護等ニ堅忍不拔ノ精

神ヲ振起シテ常ニ困苦欠乏ニ耐ユルノ心構ヲ以テ聖業ノ達成ニ精進シツツアリ

(神奈川県「国民精神總動員実施概況第四輯」(昭和十四年)久保田昌孝氏寄託相模原市立図書館蔵)

三 昭和十三年度市町村長会議における県知

事半井清の訓示 指示 注意事項(一一二)

(一)

(表紙)

昭和十三年六月

半井神奈川県知事訓示要旨

半井神奈川県知事訓示要旨

本日各位ノ御会同ヲ煩ハシマシタノハ先般地方長官會議ニ於テ内閣總理大臣以下各省大臣ヨリ訓達セラレマシタ所ニ基キ現下ノ情勢ニ於ケル国民ノ邁進スベキ方途ト覚悟トヲ伝達シ更ニ各位ノ一段ノ協力ヲ御願ヒ致サムトスルニアルノデアリマス。

畏クモ 天皇陛下ニハ特ニ地方長官一同ヲ宮中ニ召サレテ御陪食ヲ仰セ付ケラレ長時間ニ亘リ夫々拝謁ヲ賜ハリマシテ詳細ニ地方民情ヲ始メ銃後ノ護リニ関シ各道府県ノ実情ヲ 御聴取遊バサレタノデアリマス。殊ニ本県下ノ情況ニ就キマシテハ有難キ 御下問ヲ拜シマシタノデ謹ンデ奏上申シ上ゲマシタ次第デアリマス。事變下ノ民

草ニ 大御心ヲ垂レサセ給フ 聖慮ノホド誠ニ恐懼感激ニ堪ヘナイ
次第デアリマス。

我が国現下ノ情勢ニ於ケル当面ノ急務ハ速ニ支那事變ヲ根本的ニ解
決シテ東洋永遠ノ平和ヲ確立スルニ在ルノデアリマシテ之ガ為ニ
ハ蒋介石政権ヲ徹底的ニ膺懲シテ之ガ潰滅ヲ見ルマデハ断ジテ退
セザルト共ニ北支中南支ニ成立致シマシタ親日新政權ノ育成發達ニ
ハ固ヨリ拳ゲテ全力ヲ集中スルト云フ大方針ヲ以テ一路邁進セネバ
ラスノデアリマス。

聖戰約一ケ年ニ亘リ我が忠勇無比ナル將兵ハ日夜奮戦力闘赫々タル
戰果ヲ収メ皇國ノ威信ヲ世界ニ宣揚シツツアリマススコトハ私共ノ真
ニ感謝感激ニ堪ヘナイ所デアリマス。 銃後ノ護リニ任ズル者ハ益々
時局ノ重大ナルヲ認識シ拳國一致堅忍持久ノ精神ヲ以テ時艱ノ克服
ニ邁進スルト共ニ前線ニ在ル將兵ヲシテ後顧ノ憂ヘナカラムシムル為
最善ノ努力ヲ払フコトガ最モ喫緊ノ事デアルト信ジマス。

各位ハ昨年国民精神総動員運動ヲ実施致シマシテ以來克ク本運動ノ
趣旨ヲ体シ断断ノ努力ヲ致サレタノデアリマシテ其ノ御熱誠ニ對シ
深く謝意ヲ表スル次第デアリマス。 其ノ結果愛國ノ赤誠ガ澎湃トシ
テ興リ涙グマシキ幾多ノ情景ガ次々ニ展開サレテ居ルノデアリマ
ス。 又他府県ニ率先シテ学生々徒及男女青年ヲ初メ県民一般ノ勤勞

奉仕資源ノ充實並開發銃後ノ結束ニ日本精神ノ發露ヲ見ツアルコ
トハ私ノ密ニ心強ク思ツテ居ル所デアリマス。 此ノ際特ニ一言申シ
上ゲテ置キマススコトハ先般 皇后陛下ノ有難キ 思召ニヨリ事變戰
傷病者ノ御慰問ト銃後援護事業ノ概況トヲ 御聽取遊バサルル為御
差遣ノ 高松宮妃殿下 当県庁ニ御成り遊バサレマシタ御県下ニ於
ケル銃後援護ノ活動狀況ノ写真及遺家族ニ對シ授産致シマシタ作品
ノ数々ヲ 台覽ニ供シ御説明ヲ言上致シマシタ所 妃殿下ニハ御熱
心ニ御聽取遊バサレマシテ有難イ 御言葉ヲ賜ハリマシタ次第デア
リマス。

各位ハ今後益々本運動ノ強化持續ニ力ヲ効サレタイノデアリマス。
去ル第七十三回帝國議會ハ事變下拳國一致ノ国民ノ意思ガ反映致シ
マシテ時局ニ対処スベキ國家総動員法ヲ初メ幾多ノ重要法律案ガ全
部通過シ又八十億円ニ上ル多額ノ予算モ成立致シタノデアリマス。
國家總動員法ハ全国民ガ一致協力シテ國防ニ當ル為ノ根本的事項ヲ
規定シタモノデアリマスカラ各位ハ克ク本法ノ趣旨ヲ了得セラレ
民ヲシテ本旨ニ則リ欣然之ガ運用ニ協力セシメラレタイノデアリマ
ス。 尚多額ナル國ノ予算執行ニ伴フ物価騰貴ノ趨向ヲ防止スルガ為
ニハ政府ニ於テモ資金物資及勞力ノ需給調節ニ或ハ生産力ノ拡充ニ
極力手段ヲ尽サレツツアルノデアリマスガ市町村予算ノ計畫執行ニ

第2章 戦争体制の組織

當ツテモ此ノ國家ノ方針ニ則リ従前指示シタル所ニ遵ヒマシテ緩急宜シキヲ制シ苟モ不急ナル事業ノ執行ハ之ヲ取止メ又ハ延期シ冗費ハ力メテ之ヲ節約スル等特ニ考慮ヲ煩ハシタイノデアリマス。

政府ノ勸奨致シマス國民貯蓄奨励ニ付テハ各位ノ協力ヲ求ムベク曩ニ通牒致シマシタ次第デアリマスガ本年度八十億円ニ達スル予算ノ財源ト致シマシテハ大部分公債ニ拠リ今後一ケ年間ニ発行スル國債額ハ五十餘億円ニ達スルモノト予想セラレ又生産力拡充資金モ大体三十億円以上ヲ要スル見込デアリマスカラ總計八十億円ハ國民ノ貯蓄ニ待タネバナラスノデアリマス。各位ハ克ク此ノ趣旨ヲ諒得セラレマシテ事變前ニ比シ所得ノ増加シタ者ハ其ノ増加所得ヲ然ラザル者ト雖モ比ノ際極力生活ヲ改善シ消費ノ節約ヲ図リ貯蓄ノ増加ニ努ムル様勸奨シ以テ國策ノ貫徹ニ協力セラレタイノデアリマス。

本年度ニ於ケル臨時地方財政補給金ハ事變ニ伴フ地方歳入出入ノ變動並土地賃賃價格ノ改訂ニ因ル収入減少等ノ為特ニ前年度ヨリモ三千万円ヲ増額セラレ総額一億三千万円トナツタノデアリマス。申ス迄モナク補給金交付ノ根本趣旨ハ過重ナル地方負担ノ軽減ヲ図リ經濟更生ノ障礙ヲ除去セムトスルニアルノデアリマスカラ各位ハ本年度ニ於テモ比ノ趣旨ヲ克ク一般ニ周知徹底セシメラレ更ニ進ンデハ自力更生ノ精神ヲ旺盛ニシ納稅思想ノ涵養貯蓄心ノ喚起其ノ他自治振

興ノ機運ヲ醸成スル等地方更生ノ実ヲ挙グルコトニ格段ノ努力ヲ望ム次第デアリマス。

本年ハ恰モ憲法發布五十年ニ當リ又自治制發布五十年ヲ迎ヘタノデアリマス。其ノ式典ニ當リマシテハ特ニ優渥ナル勅語ヲ賜ハリ國民奉公ノ道ヲ御諭シニナリマシタコトハ寔ニ恐懼感激ニ堪ヘヌ次第デアリマス。地方自治ノ要職ニ在ル各位ハ比ノ聖旨ヲ奉体シ愈々和衷協同隣保團結ノ精神ヲ實踐ニ移シ益々自治報國ノ実ヲ挙ゲラルル様期待シテ已マヌ次第デアリマス。

終リニ防空ノ完璧ヲ期シマスコトハ内外ノ情勢ニ鑑ミ極メテ緊切ノ要務デアリマス。従テアラユル機會ニ教育訓練ヲ徹底セシメラルト共ニ設備資材ノ充實ニ努メラレムコトヲ望ム次第デアリマス。以上ハ事變下ニ対処スル政府ノ方針ヲ傳達シ併セテ私ノ所信ヲ申述ベタノデアリマシテ各位ハ克ク叙上ノ趣旨ヲ体シ之ヲ管内ニ普ク周知徹底セシメテ益々國家總動員態勢ヲ完成シ時艱ノ克服ニ邁進シ奉公ノ誠ヲ竭サレムコトヲ切望シテ已マヌ次第デアリマス。

(表紙)

(二)

市町村長會議指示事項
注意

昭和十三年六月

指示事項

目次

- 国民精神総動員運動ニ関スル件
- 自治振興ニ関スル件
- 支那事変ニ際シ召集中ノ者ノ選挙権及被選挙権ニ関スル件
- 国民貯蓄奨励ニ関スル件
- 市町村義務教育費国庫負担法ニ依ル国庫支出金ノ交付時期ノ特例ニ関スル件
- 国民体力向上ニ関スル件
- 青年学校教育義務制実施準備ニ関スル件
- 敬神思想ノ徹底ニ関スル件
- 召集及徵発事務ニ関スル件
- 農繁期託児所及共同炊事実施ニ関スル件
- 軍事援護相談所設置ニ関スル件
- 傷痍軍人ノ保護優遇ニ関スル件
- 軍事援護事業ニ関スル件
- 職業紹介法ノ施行ニ関スル件
- 入営者職業保障法中改正法律ノ施行ニ関スル件
- 応召者遺家族ノ職業保護ノ徹底ニ関スル件
- 農業保険法ニ関スル件
- 農地調整法ニ関スル件
- 自作農創設維持ニ関スル件
- 事変ニ伴フ農山漁村応急施設ニ関スル件
- 農山漁村経済更生計画ノ拡充強化ニ関スル件
- 臨時農村負債処理法ニ関スル件
- 農産資源開発奨励ニ関スル件
- 米穀ノ生産維持ニ関スル件
- 肥料ノ消費調整並自給肥料ノ増産ニ関スル件
- 馬ノ資質向上ニ関スル件
- 畜牛補充施設ニ関スル件
- 自給飼料ノ増産並輸入飼料ノ配給統制ニ関スル件
- 軍需生産品供出ニ関スル件
- 物価調整ニ関スル件
- 石油ノ消費規正ニ関スル件
- 銃後営業援護ニ関スル件
- 綿糸鉄鋼等ノ統制実施ニ関スル件
- 農耕地ノ改善補給ニ関スル件
- 民有林間伐増産ニ関スル件

一 民有林造林奨励ニ関スル件

一 防空法ノ運用ニ関スル件

一 国民精神総動員運動ニ関スル件

国民精神総動員運動ニ付テハ各位ノ努力ニ依リ相当実績ヲ挙ゲツツアル処ナルモ頑迷ナル蔣介石ハ未ダ尚長期抗戦ヲ稱ヘ為メニ我方忠勇ナル將兵真ノ東洋平和建設ノ為勇躍邁進シツツアルノ現状ニ鑑ミ今後益々銃後ノ護リヲ固メ後顧ノ憂ヒナカラシムル様更ニ一段ノ努力ヲ払ハレタシ

一 自治振興ニ関スル件

市町村自治振興ノ成否ハ直ニ国運ノ隆替ニ影響スル所大ナルモノアリ之方為曩ニ市町村振興委員会又ハ經濟更生委員会或ハ選挙肅正委員会部落常会等ヲ組織シテ各々其ノ目的ノ範圍内ニ於テ自治振興ニ貢献セラレツツアリト雖未ダ其ノ所期ノ目的ヲ達成スルニ至ラザルハ甚ダ遺憾トスル所ナリ

本年ハ恰モ自治制發布五十周年ノ記念スベキ好機ヲ迎ヘタルヲ以テ過去ノ実績ヲ顧ミ又時局ノ重大性ニ鑑ミテ比ノ際一層健全ナル自治ノ進展ヲ促スハ極メテ意義深キコト、存スルヲ以テ各位ハ既往ノ組織ニ改善刷新ヲ加ヘテ有機的活動ヲ促シ又ハ古來ノ伍人組制度ヲ強

化シテ自治振興ノ実ヲ挙グル様一層ノ努力ヲ致サレタシ

一 支那事変ニ際シ召集中ノ者ノ選挙権及被選挙権ニ関スル件

支那事変ニ際シ召集中ノ者ノ選挙権及被選挙権ハ衆議院議員選挙法第七條第二項府県制第六條第二項市制第十一條同第十四條町村制第九條同第十二條ニ依リ孰レモ資格ヲ喪失スルモノナル処去ル五月十七日法律第八十四号支那事変ニ際シ召集中ノ者ノ選挙権及被選挙権等ニ関スル法律公布セラレ又同日勅令第三百三十三号及内務省令第二十一号ノ公布ニ依リ衆議院議員府県會議員又ハ市町村區會議員等ノ選挙ヲ行フ場合ニ於テ「支那事変ニ際シ召集中ナルニ因リ選挙人名簿ニ登録セラレザリシ者ニシテ召集ヲ解除セラレタルモノアルトキ」ハ市町村長等ノ名簿調製義務者ハ臨時ニ其ノ者ノ選挙人名簿ヲ調製スルコト、ナリ又府縣會議員市町村區會議員ニシテ「支那事変ニ際シ召集中ナルニ因リ其ノ職ヲ失ヒタル者召集ヲ解除セラレタルトキ」ハ其ノ職ニ復スルコト、ナリタルヲ以テ市町村區會議員選挙ヲ行ハル、場合又ハ議員ノ職ニ復スベキ者アルニ至リタルトキハ規定ノ手續履行ニ関シ遺漏ナキヲ期セラレタシ

一 国民貯蓄奨励ニ関スル件

国民貯蓄奨励ニ関シテハ本月一日附十三事第八一号ヲ以テ通牒セル所ナルモ此ノ事業ノ成否ハ直ニ事変ノ目的達成ニ必要ナル背後ノ経

濟力ニ至大ノ關係ヲ有スルニ鑑ミ各位ハ此ノ際充分之方趣旨ヲ諒得シ指導者階級ヲ指導督励ノ上実効ヲ収ムルニ協力セラレタシ

附

国民貯蓄奨励要領

県民ハ政府ノ勸奨セル国民貯蓄奨励方針ニ基キ今後発行セラルベキ巨額ナル国債ノ消化並ニ生産力拡充ノ資金ノ供給ヲ円滑ナラシメ且ツ物価騰貴ノ經濟界ニ及ボス悪影響ノ大ナルヲ慮リ勤儉力行貯蓄報國ノ実ヲ挙ゲ銃後ノ強化ニ一致協力邁進スルモノトス

一 貯蓄ノ目標

県民ハ出征將兵ノ労苦ヲ思ヒ且ツ銃後國民トシテ國家財政經濟ニ協力スル趣旨ヲ以テ勤儉力行殊ニ生活ノ改善ニ努メ従来行ヒ来リタル程度ノ貯蓄ノ外事变更前ニ比シ所得ノ増加シタル者ハ原則トシテ増加所得ノ全部ヲ出来得ル限り貯蓄シ従来ニ比シ所得ノ増加セザル者ト雖モ生活ノ改善ニ依リ(市町村町内会団体ニ於テ生活改善特ニ虚礼廃止ノ決議ヲ為ス等)出来得ル限り貯蓄ニ努ムルコト

二 貯蓄ノ方法

貯蓄ノ方法ハ郵便貯金銀行預金信託預金組合貯金保険加入公債応募等確實ナルモノナルニ於テハ各自自由ニ之ヲ選択シ差支ナキモ之方貯蓄ハ自由ニ処分スルコトナク出来得ル限り据置トスル方針

ヲ以テスルコト

三 貯蓄ヲ取扱フ機関並ニ組織

貯蓄ヲ取扱フ機関トシテハ産業組合商業組合漁業組合或ハ官公署職場等ニ於ケル既設ノ団体等ニ於テ貯金ヲ取扱ヒツツアル向ニ於テハ之ヲ拡充シ何等貯蓄ヲ取扱フノ組織ナキ向ニ於テハ町内会部落或ハ官公署職場ニ於テ此ノ際速カニ貯蓄組合ヲ設置シ各々具體的計画ヲ樹立シ直チニ実行スルコト

而シテ之方成果ヲ収ムル為メニハ共同一致隣保團結ノ精神ヲ振起シ自治的ニ之ヲ行フノ要極メテ緊密ナルニ鑑ミ部落ニ於テハ五人組或ハ什人組ヲ整備シ都市ニ於テハ町内会等ノ組織ヲ整備シ一円融合以テ目的ノ達成ニ協力邁進スルコト

四 貯蓄組合ノ設置

1 官公署 銀行 会社 工場

イ 官公署銀行会社工場等ニアリテハ各執務庁営業所工場等ニ組合ヲ設置シ若シ既設ノ貯蓄組合等アル場合ハ之ヲ拡充又ハ利用スル等貯蓄ニ努ムルコト

ロ 貯蓄組合ハ国民貯蓄奨励局ノ規約例(以下規約例ト称ス)其ノ一別表^(注)ノ割合ニ依リ実行スルコト

ハ 銀行会社工場等ニアリテハ社員従業員ト組合ヲ分割スルモ

差支ナキコト

- ニ 勤務人員少数（二十人以下）ノ場合ハ組合ヲ設置セズ規約例其ノ四ニ依ル規約ヲ定メ貯蓄ヲ実行スルモ差支ナキコト
- 2 各種団体

イ 各種団体ニ於テモ貯蓄組合ヲ設置シ（此ノ場合其ノ団体ニ於テ其ノ儘貯蓄ノ実行出来得ルモノハ特ニ貯蓄組合ヲ設置セザルモ差支ナキコト）尚産業組合商業組合漁業組合等既ニ貯蓄ヲ実行シツツアル組合ニアリハテ一層組合ヲ拡充シ日掛月掛売上貯金等其ノ状況ニ応ジ貯蓄ニ努ムルコト

- ロ 貯蓄割合ニ就テハ規約例其ノ二別表ニ依ルコト
- 3 一般市町村民

イ 市町村内ニ産業組合商業組合漁業組合或ハ納税組合等貯蓄ヲ取扱フ団体アル場合ハ成ルベク之ガ組合ニ加入スルコト

ロ 町内部落ニ貯蓄ヲ取扱フ何等ノ団体ナキ場合ハ規約例其ノ三ニ依リ貯蓄組合ヲ設置スルコト

ハ 町内部落ニ於ケル組合員ノ数ハ別ニ規定セザルモ大体一組合ハ百戸程度ヲ限度トスルコト

ニ 貯蓄額ハ規約例其ノ三別表ニ依リ納税額町会費等ヲ標準トシ或ハ日掛貯金一口何銭月掛貯金一口何円売上貯金何割等ト

定ムルモ一方法ニ付キ夫々地方ノ状況ニ応ジ之ヲ定ムルコト

ホ 官公吏銀行員会社員工場従業員等ニシテ勤務先ニ於テ貯蓄スル者ト雖モ居住地貯蓄組合ニ於テ出来得ル限ニ組合ニ加入シ貯蓄ノ励行ニ努ムルコト

ヘ 特殊ノ事情ニ依リ組合ヲ設置セザル者ハ規約例其ノ四ニ依リ貯蓄ヲ励行スルコト此ノ場合ノ貯蓄割合ハ規約例ノ四別表ニ依ル外適宜相当ノ割合ヲ定メ貯蓄ニ努ムルコト

4 各種学校

公私立各種学校ニ於テハ児童生徒ニ対シ月何銭或ハ一口何銭ト定メ可成貯蓄ノ実行ニ努ムルコト（此ノ場合特ニ組合トセザルモ可）

五 貯蓄組合ノ帳簿

貯蓄組合ノ帳簿ハ其ノ組合ニ於テ適宜ニ設備シテ差支ナキモ大体ノ様式ヲ示セバ別記ノ如シ

組合員名簿

住 所	月所得又ハ納税額	扶養家族数	氏 名
-----	----------	-------	-----

備考

戸主ニ非サルモ其ノ所得ニ依リ家族ノ生活ヲ営ムニ於テハ扶養家族ヲ有スル者ト看做ス

一 市町村義務教育費国庫負担ニ依ル国庫支出金ノ交付時期ノ特例ニ関スル件

本年四月十六日勅令第二百五十三号ヲ以テ市町村義務教育費国庫負担法ニ依ル国庫支出金交付時期ノ特例ニ関スル勅令ヲ制定即日施行セラレタル処右ハ本年土地賃貸価格ノ改訂ニ伴ヒ本年度当初ニ於ケル市町村財政ヲ考慮シ小学校教員俸給ノ経理ニ支障ヲ生ゼシメザル為特ニ本年度ニ限り義務教育費ニ対スル国庫支出金ノ繰上ゲ交付ヲ必要ト認メ制定実施セラレタルモノナルニ付テハ此ノ点十分留意ノ上将来教員俸給ノ支払ニ関シ万遺憾ナキヲ期セラレタシ

一 国民体力向上ニ関スル件

国民ノ体力向上セシメ国民精神ヲ振作シ真ニ国家ノ要望ニ副フベキ健全有為ナル日本国民ヲ育成スルハ極メテ緊要ノコトナリ県ニ於テハ之ガ一助トシテ本年度ヨリ青年団ヲ通ジ県下青年ノ体位向上ヲ企図シ近ク之ガ実施ノ予定ナリ此ノ際各位ハ国民ヲシテ普ク保健ニ関スル注意ヲ喚起セシメ体育運動ヲ生活化スルト共ニ体育運動ノ国家的意義ヲ強調シ国民ヲシテ普ク心身ヲ鍛錬陶冶スルノ機会ヲ与フル

ト共ニ青少年ノ体力検査或ハ集団的勤勞訓練ヲ行フ等地方ノ実情ニ即応セル計画ヲ樹立シ之ガ目的達成ニ努力セラレタシ

一 青年学校教育義務制実施準備ニ関スル件

青年学校教育義務制ハ昭和十三年度ヲ準備期間トシ同十四年度ヨリ実施セラル、ヲ以テ県ハ本趣旨ノ徹底ヲ期スルト共ニ義務制実施ニ伴ヒ必要ナル教員ノ臨時養成ヲ図リ優秀ナル教員ノ育成ニ努メツ、アル処ナルヲ以テ各位ハ地方ノ実情ニ応ジ適當ナル計画ヲ樹立セラレ未ダ専任教員ノ設置ヲ見ザル町村ニ在リテハ之ガ設置ニ付キ遺憾ナキヲ期セラレタシ

一 敬神思想ノ徹底ニ関スル件

現下ノ非常時局ニ際シ国ヲ挙ゲテ尊皇愛國ノ精神益々旺盛ニ趨キ随所ニ神社崇敬ノ至誠ノ発露ヲ見ルハ寔ニ欣ブベキ現象ナリ然レドモ國家ノ将来ニ想到スルトキハ更ニ一層惟神ノ大道ヲ宣揚シ挙國国民精神総動員ノ実ヲ挙グルノ要愈々緊切ナルモノアリ各位ハ宜シク神職ト協力シ祭祀ヲ嚴修シ神徳ノ宣揚ニ努メ氏子崇敬者ヲ始め広ク國民ノ敬神觀念ノ向上ニ資スルト共ニ普ク國民ヲシテ神社ヲ中心トシ渾然融和シ報國ノ至誠ヲ捧ゲシムベク適切ナル方途ヲ講ゼラレタシ

一 召集及徵発事務ニ関スル件

今次事変ニ際シテハ屢々多数ノ召集及徵発ヲ実施セラレタルモ各位

第2章 戦争体制の組織

ノ適切ナル指導ト当時者ノ不断ノ努力トニ依リ概ネ順調ニ実施シ得タルハ寔ニ感謝ニ堪ヘザル所ナリ

然レドモ尚細部ヲ觀察スレバ平時ニ於ケル此等ノ準備ニ周到確實ヲ欠キ為ニ之ガ実施ニ際シ一部齟齬渋滞ヲ来シタル事例無シトセズ而シテ事變ハ愈々長期戦ヲ予想セラル、ヲ以テ此等召集徵発事務ハ將來益々複雑多岐ヲ加フルノミナラズ出師準備ノ基礎トシテ其ノ重要度ハ愈々増加シ来ルベキヲ以テ各位ハ克ク其ノ本質ヲ認識シ一層當事者ヲシテ法規ノ研究ト書類ノ整備ニ万遺漏ナキヲ期シ以テ將來ニ於ケル出師準備ノ要求ニ即応セシメラレタシ

一 農繁期託児所及共同炊事実施ニ関スル件

農繁期ニ於ケル幼児保護及労働能率増進ヲ目的トシテ実施セラル、農繁期託児所ハ経費僅少経営簡易ニシテ而モ農村福祉ニ寄与スル所甚ダ大ナルモノアリ又農繁期ニ於ケル保健及労働能率ノ増進ヲ目的トスル農繁期共同炊事ハ昨秋中郡高部屋村ニ於テ実施シ頗ル好成绩ヲ見タリ今次事變ニ多数応召者ヲ出セル農村トシテハ殊ニ益々本施設ノ必要アルモノト認め県ニ於テモ其ノ開設ヲ一層奨励スルコト、ナリタルヲ以テ市町村又ハ社会事業後援会其ノ他地方実情ニ応ジ之ガ開設方ニ関シ一段ノ尽力ヲ効サレタシ

一 軍事援護相談所ノ設置ニ関スル件

出動又ハ応召軍人ノ家族遺族ハ其ノ主働者ヲ失ヒ又ハ不在トナリタル為家業ノ維持経営其ノ他身上及家事万般ニ関スル相談指導ヲ要スル事項尠シトセズ就中考慮ヲ要スベキハ恩給賜金等ニ関スル紛議等モ予想セラル、ヲ以テ之ガ指導斡旋ニ関シテハ既ニ人事相談所ノ設置其ノ他適當ナル方途ヲ講ゼラレツ、アル所ト存ゼラル、モ時局ノ推移ニ鑑ミ総合的且全県的ニ此種ノ専門ノ機関ヲ設置シ積極的ニ之ガ相談指導斡旋ヲナス要アルヲ認め今般県ニ神奈川県軍事援護中央相談所ヲ設置シ市区町村ニ対シテハ之ガ設置ニ要スル経費ニ対シ県費ヲ補助シ市区町村軍事援護相談所ヲ設置シ兩者呼応協力シ統後々援ノ円滑ナル運行ヲ期スルコト、ナリタルヲ以テ各位ニ於テハ県ニ於テ作成セル準則ニ依リ適當ナル相談所ヲ設置セラレ之ガ運営ニ関シ遺憾ナキヲ期セラレタシ

一 傷痍軍人ノ保護優遇ニ関スル件

身ヲ挺シテ皇國ニ報ジタル傷痍軍人ニ対シテハ国民拳ツテ感謝ノ至情ヲ現シ此等勇士ガ郷里ニ在ツテ更ニ至誠奉公克ク忠良ナル臣民タル本分ヲ尽スニ遺憾ナカラシムル為政府ニ於テハ医療保護職業保護又ハ子弟ニ対スル育英助成等各種優遇保護ノ方途ヲ講ジ以テ其ノ心身ノ恢復ヲ図ルト共ニ之ヲシテ適職ニ就カシメ社会的経済的ニ十分ナル活動ヲ期シツ、アリ各位ハ本事業ノ重要性ニ鑑ミ之ガ実施ニ當

リテハ格段ノ力ヲ効シ傷痍軍人保護並ニ優遇ノ完キヲ期セラレタシ
 一 軍事援護事業ニ関スル件

今次事変ニ當リ召集解除又ハ除隊トナリタル下士官兵ノ帰郷ニ際シテハ就業斡旋ニ意ヲ用ヒ速ニ生活ノ安定ヲ得シムルハ最モ緊要ナリ各位ニ於テハ既ニ配意中ノコト、存ゼラル、モ今後一層之ガ徹底ヲ図リ以テ召集解除又ハ除隊兵ノ生業援護ニ遺憾ナキヲ期セラレタシ尚戰傷病死セル軍人軍屬ノ遺児ニ対スル育英ノ途ヲ講ズルコト、相成リタルヲ以テ各位ニ於テハ本事業ノ趣旨ニ鑑ミ之ガ活用ニ関シ遺漏ナキヲ期セラレタシ

一 職業紹介法ノ施行ニ関スル件

改正職業紹介法ハ我国現下ノ情勢ニ鑑ミ勞務ノ適正ナル配置ヲ図ル為政府ニ於テ職業紹介事業ヲ管掌スルト共ニ之ニ類似スル事業等ヲ規制セントスルモノニシテ来ル七月一日ヨリ之ヲ施行スル予定ニシテ目下諸般ノ準備中ナルモ国营職業紹介所ハ改正法律ノ施行ト同時ニ大体都市ニ之ヲ設置(郡部ハ明年度当初設置ノ見込)シ関保市町村ヲ其ノ管轄区域トシ之ニ必要ナル職員ヲ配置スルノ外之ガ補助機關トシテ職業紹介所ニ連絡委員ヲ置キ且市区町村長ニモ補助の事務ヲ掌理セシムルコト、セリ各位ハ本法ノ改正趣旨及内容ヲ充分理解シ之ガ適正ナル運用ニ付充分協力セラレタシ

一 入営者職業保障法中改正法律ノ施行ニ関スル件

入営者職業保障法中改正法律ハ過般公布施行セラレタリ同法改正ノ要旨ハ再雇傭ニ関スル規定ノ適用範圍ヲ拡張シ又再雇傭ノ場合ニ於ケル処遇ニ関スル規定ノ趣旨ヲ明確ニシ更ニ再雇傭ニ関スル規定ノ適用ヲ受ケザル退営者ノ就職保護ニ関スル規定ヲ加ヘ之ニ依リ入営者及応召者ノ職業保障ノ徹底ヲ期セントスルニ在リ各位ハ克ク現下ノ情勢ニ鑑ミ同法改正ノ趣旨ノ普及徹底ヲ図リ之ガ適正ナル運用ニ留意スルト共ニ職業紹介所其ノ他關係方面ト緊密ナル連携ヲ保チ召集解除者ノ就職斡旋ニ遺憾ナキヲ期セラレタシ

一 応召者遺家族ノ職業保護ノ徹底ニ関スル件

今次事変ニ因ル応召者遺家族ノ職業保護ニ関シテハ各位ノ特別ナル配意ニ依リ各地方ノ実情ニ応ジタル施設ヲ講ジ予期以上ノ成績ヲ収メツ、アリト雖モ現下ノ情勢ハ本施設ノ普及拡充ヲ図ルノ要アリ果ニ於テハ「事変關係職業斡旋部」ノ特設其ノ他ニ依リ応召者遺家族ノ就職斡旋職業輔導授産施設等ニ付之ガ実効ヲ期スル為鋭意努力シツ、アルヲ以テ各位ハ本事業ノ重要性ニ鑑ミ一層有効適切ナル措置ヲ講ジ所期ノ目的達成ニ遺憾ナキヲ期セラレタシ

一 農業保險法ニ関スル件

過般ノ議會ヲ通過シタル農業保險法(昭和十三年四月二日法律第六

第2章 戦争体制の組織

十八号公布)ハ市農会町村農会地方ノ事情ニ依リテハ養蚕実行組合ヲシテ原則トシテ郡ノ区域ニ依リ農業保險組合ヲ設立セシメ之ヲシテ水稻桑葉及麦類ニ関スル農業保險ヲ行ハシメ其ノ組織スル連合会ヲシテ道府県ノ区域ニ依リ再保險事業ヲ行ハシメ更ニ政府ニ於テハ連合会ノ行フ再保險ニ対シ再保險事業ヲ行ハシメ明年度ヨリ之ガ実施ノ見込ヲ以テ本年度ニ於テ之ガ準備ヲ整ヘントスル方針ナルガ之ガ実施ニ當ツテハ農業保險組合及同連合会ノ設立及事業ノ経営農業保險組合ノ組合員タル市農会町村農会及養蚕実行組合ノ共済事業ノ経営等各般ノ事項ニ付適正ナル指導監督ヲ行ヒ以テ本制度ノ健全ナル普及發達ヲ図ルヲ要スルヲ以テ各位ハ充分之ガ趣旨ヲ体シ目的達成ニ協力セラレタシ

一 農地調整法ニ関スル件

農地調整法ノ施行ニ関スル勅令及省令ニ付テハ目下政府ニ於テ攻究中ナルモ農地調整法施行ニ當リテハ克ク立法ノ趣旨ヲ周知セシメ同法制定ノ目的達成ノ為遺憾ナキヲ期セラレタシ尚同法施行ニ伴ヒ道府県及市町村ニ農地委員会ヲ設置シ現在ノ自作農審議會ノ審議事項ヲ処理セシムルノ外農地ニ関スル諸般ノ事項ヲ地方ノ実情ニ即シテ適當ニ処理セシムルヲ以テ目下農地委員会ノ組織權限等ニ関スル勅令ヲ準備中トノ事ナルガ市町村ニ於ケル農地委員会ノ設置委員

ノ任命等ニ付テハ各位ノ配慮ヲ煩スコトナルベキヲ以テ之等ニ付予メ準備シ円滑ナル運用ヲ期セラレタシ

一 自作農創設維持ニ関スル件

自作農創設維持施設ハ大正十五年之ヲ實施セラレ爾來着々其ノ実績ヲ挙ゲ來リタル処政府ニ於テハ近時農村事情ノ推移ニ鑑ミ一層之ガ施設ノ整備充実ノ必要ヲ認メ自作農創設維持資金ノ増額ヲ為スノ外自作農創設ノ為ニ市町村其ノ他ノ団体ガ農地ヲ一時取得管理スルニ要スル資金ノ貸付ヲ認メ尚未墾地開發ニ依ル自作農創設ヲ助成スル為之ニ要スル資金ノ融通ヲ為スト共ニ其ノ開發ニ對シ奨励金ヲ交付シ以テ農地制度ノ改善ニ資シ農業経営及農村生活ノ安定向上ヲ期セラルルヲ以テ本県ニ於テモ先般從來ノ自作農創設維持資金貸付規則ヲ廢止シ之ニ代ヘ自作農創設維持奨励規則ヲ制定公布シ之ガ施設ノ拡充ヲ図ルコトトナリタルニ依リ本事業ニ對シ遺憾ナキヲ期セラレタシ

一 事変ニ伴フ農山漁村応急施設ニ関スル件

今次事変ノ勃発ニ伴ヒ農山漁村ニ於テハ人馬ノ応召徵發等ニ因リ勞力不足ヲ來シ農林漁業経営上幾多ノ困難ヲ予想セラレタルヲ以テ曩ニ県ハ之ガ応急策トシテ勤勞奉仕班ノ設置奨励農具畜力利用機具等ノ共同利用施設ノ助成共同授産施設養蚕共同施設ノ助成等各般ノ方

法ヲ講ジ辛ウジテ昨秋收穫期ヨリ今日ニ至ル迄経営ヲ維持シ得タル狀況ナリ然レドモ今春ニ於テハ一時ニ多量ノ労働力ヲ必要トシ昨秋ニ倍シ農林漁業経営上困難ヲ生ズル虞アルハ勿論事變長期ニ亘ル時ハ更ニ一層ノ困難ヲ予想セラルルヲ以テ今後ハ右応急施設ヲ拡充シ勤勞奉仕施設ヲ中心トシテ其ノ徹底ヲ図リ之ガ対策ニ万全ヲ期セントス各位ニ於テモ町村民ニ献身の活動ヲ促シ各種団体ノ連絡協調ヲ図リ長期活動ニ堪ヘ得ル様充分配慮セラレタシ

一 農山漁村經濟更生計畫ノ拡充強化ニ関スル件

農山漁村經濟更生運動ハ昭和七年以來実行セラレ着々実績ヲ挙げ計畫樹立町村數モ昭和十二年迄ノ六ヶ年ニ八十三ヶ町村ニ達シ県下全町村ノ半数以上ニ及ブノ狀況ナルガ是等町村ニ於テハ農民精神ノ作興ト整備セラレタル組織トニ因リ今回ノ事變ニ於テモ応召農山漁家ノ経営ノ安固及生活ノ安定軍需農林水産物ノ供出馬匹徵発等ニ関シ必要ナル措置又ハ諸般ノ対策ノ実行ヲ極メテ容易ナラシメタリ現下ノ非常時局並事變後ノ対策トシテ一層農山漁村經濟更生運動ヲ強化徹底シ農山漁村ノ計畫經濟ヲ確立スルコトハ極メテ緊要ニシテ之ガ爲ニハ既ニ樹立セラレタル經濟更生計畫ニ檢討ヲ加ヘ必要ニ応ジ速ニ適切ナル修正補充ヲ爲スト共ニ更ニ長期戦ニ備フル爲メ國民精神總動員ノ趣旨ニ則リ經濟更生ノ指導督励ニ邁進セラレタシ

一 臨時農村負債処理法ニ関スル件

過般ノ議會ニ於テ成立ヲ見タル臨時農村負債処理法（昭和十三年四月二日法律第六十九号）ハ支那事變ニ因ル戰死傷者遺家族ニシテ農山漁村ニ居住スルモノノ經濟更生ヲ図ル爲メ從來ノ負債整理制度ニ準ジ其ノ負債ヲ処理スルコトヲ目的トシテ制定セラレタルモノニシテ新ニ県ニ臨時負債処理委員會ヲ設ケ其ノ委員會ニ於テ条件緩和ノ斡旋及負債処理計畫ヲ樹立セシムルト共ニ市町村産業組合中央金庫及農工銀行ヲシテ之ニ必要ナル負債処理資金ヲ融通セシメ右融通ヲ為スニ因リテ是等ノ機關ガ損失ヲ受ケタルトキハ政府ハ現行ノ損失補償制度ニ依ルモノノ二倍ニ相当スル損失補償ヲ為スモノナリ
本法ハ不日施行ヲ見ルベキモ之ガ実施ニ当リテハ本制度ノ趣旨ニ鑑ミ特ニ細心ノ注意ヲ払ヒ速ニ其ノ目的達成ニ遺憾ナキヲ期スル様努力セラレタシ

一 農産資源開發奨励ニ関スル件

現下ノ時局ニ鑑ミ軍需農産物工業原料農産物及貿易関係農産物ノ改良増殖ヲ図ルハ喫緊ノ要務ナルヲ以テ政府ノ方針ニ順応シ相当予算ヲ計上酒精原料用甘藷飼料原料用玉蜀黍油脂原料用菜種纖維原料用苧麻棉其ノ他貿易農産物ノ増殖奨励ノ爲優良種苗ノ育成配給栽培ノ擴張其ノ他生産改良指導ニ関スル各種施設ヲ拡充スルコトトセルヲ

第2章 戦争体制の組織

以テ各位ハ右ノ趣旨ヲ体シ是等農産資源ノ開発ニ協力シ就中酒精原料農産物ノ増殖ニ付テハ既ニ系統農会ヲシテ夫々増殖供出等ニ関シ計画実行セシメツアル次第ナルガ右ハ政府ノ燃料国策上絶対ニ必要ナル数量ナルヲ以テ酒精原料以外ノ食用澱粉及焼酎原料等ノ需給状況ヲモ考慮ノ上之ガ供給ニ遺憾ナキヲ期セラレタシ

一 米穀ノ生産維持ニ関スル件

支那事変ニ伴フ農村勞力ノ不足等ニ因リ米穀ノ生産減退ノ虞ナキヲ保セザルヲ以テ之ガ生産ヲ確保センガ為本年度政府ノ奨励方針ニ順応シテ予算ヲ計上シ稻熱病ノ発生甚シキ地方ニ於ケル防除用薬剤購入ヲ助成シ之ガ共同防除ヲ奨励スルコトトセルヲ以テ各位ニ於テモ本施設ニ対応シ米穀ノ生産維持ニ協力セラレタシ

一 肥料ノ消費調整並自給肥料ノ増産ニ関スル件

現下ノ時局ニ際シ農業生産ノ確保増進ヲ図ルノ要アルニ拘ラズ農業生産上極メテ重要ナル肥料ノ給源ニ付テ見ルニ販売肥料ハ肥料及肥料原料ノ輸入ノ困難ニ伴ヒ其ノ供給漸ク不足ヲ示スニ至レルノ外自給肥料亦人馬ノ応召徴発ニ因リ生産減退ヲ来スノ虞ナキヲ保シ難キヲ以テ販売肥料中過燐酸石灰及加里塩等ノ合理的消費節約方ニ就キテハ一層留意ノ上遺憾ナキヲ期セラルベク又自給肥料ニ付テハ之ガ増産ヲ図ル為從來ノ奨励施設タル緑肥採種圃ノ設置緑肥種子購入配

付緑肥根瘤菌培養配布畜舎床ノ改造及自給肥料増産一斉運動等ヲ拡充セルヲ以テ各位ニ於テハ本施設ノ普及徹底ヲ図ラレタシ

一 馬ノ資質向上ニ関スル件

県ハ政府ノ方針ニ則リ馬ノ国防上及農業経営上ノ重要性ニ鑑ミ昭和十三年度ニ於テモ將來ニ於ケル軍ノ需要ヲ充足シ且其ノ産業上ノ能率ヲ増進スル為軍用候補馬ノ資質向上ニ関スル施設ヲ行フコトト為シタリ右ハ馬資源ヲ涵養シテ農業勞力ノ不足ヲ補ヒ自給肥料ノ増産ニ資スルコトトナレルヲ以テ各位ニ於テハ馬ノ国防上ノ重要性ニ鑑ミ目的達成上遺憾ナキヲ期セラレタク特ニ軍用候補馬ノ資質向上ハ馬飼養者ノ自発的改善ニ俟ツコト大ナルヲ以テ之ガ督励ニ付留意セラレタシ

一 畜牛補充施設ニ関スル件

支那事変ニ伴フ軍ノ牛肉需要ノ激増ト牛肉輸入ノ減少トニ因リ牛ノ屠殺ノ増加ニ対応シ応召等ニ因リ農業勞力ノ不足ヲ補ヒ且自給肥料ノ増産ニ資スルニ急務施設トシテ政府ヨリ數種牝牛ノ貸付ヲ受ケ牛ノ増殖ヲ促進スルト共ニ前年度ニ引続キ朝鮮牛ノ共同購入事業ニ対応シ助成スルコトナレリ各位ハ本施設ノ趣旨ヲ体セラレ各地方ノ実情ニ照シ事業遂行ニ協力セラレタシ

一 自給飼料ノ増産並輸入飼料ノ配給統制ニ関スル件

本邦ノ畜産ハ農業経営ノ改善並畜産物ノ急激ナル需要増加ニ伴ヒ逐年顯著ナル発達ヲ遂ゲツツアリト雖モ国内飼料資源ノ開発之ニ伴ハザル為年々五六千万円ノ飼料ヲ海外ヨリ輸入シツツアリタル現況今次事変ニ因リ飼料輸入ハ益々不安且不経済トナリツツアル現況ニ鑑ミ飼料ノ経済的給源ヲ確保スルハ刻下喫緊ノ要事ナリ之ガ為政府ハ昭和十三年度ニ於テ新ニ飼料ノ自給促進ニ関スル経費ヲ計上シサイレ
 一 貯埋施設ノ奨励飼料共同施設ノ奨励飼料自給促進ニ関スル講習講話及伝習会ノ奨励並県ニ飼料ニ関スル専任技術員ヲ設置シ自給飼料ノ増産ヲ図ルト共ニ輸入飼料ニ付テハ飼料配給統制法ヲ運用シ特殊機関ニヨリ海外飼料ノ輸入配給ヲ統制シ以テ供給ノ確保ト價格ノ低廉及安定ヲ期シ畜産資源ノ保持並国際収支ノ調整ニ資セントシテ着々諸般ノ準備ヲ為シツツアリ県ニ於テモ亦之ニ即応施設スルコトトナルベキニ付各位ハ之等施設事業ノ遂行ニ協力セラレタシ

一 軍需生産品供出ニ関スル件

支那事変勃発以來各種軍需農林水産物ノ供出ニ関シテハ農林省並軍当局ト連絡ヲ保チ生産者団体ノ努力ニ依リ大体順調ニ進捗シ来レルガ事変今後ノ推移ニ因ル軍ノ需要ニ対応スベク本年度ニ於テモ相當數量ヲ供出スル見込ナルヲ以テ各位ニ於テハ地方軍需生産物ノ供出実施上遺憾ナキ様協力セラレタシ

一 物価調整ニ関スル件

物資ノ需要調整ト物価調整トハ戰時体制下ニ於ケル国策遂行上最重要ナル問題ニシテ就中最近ニ於ケル物価ノ急激ナル騰貴抑制対策ノ樹立ハ特ニ緊急ヲ要スルモノアルヲ認メ政府ニ於テハ中央物価委員会ノ設置等各般ノ施設ヲ講ゼラレツツアルガ本県ニ於テモ近ク神奈川県地方物価委員会ヲ設置シ中央委員会ト緊密ナル連絡ヲ保持シ急激ナル物価暴騰ヲ抑制スルト共ニ物価調査員ヲ設置シテ物価ニ関スル調査及監視等ニ当ラシムル見込ニ付関係者ニ之ガ趣旨ノ徹底ヲ図ルト共ニ物価対策実施ニ付協力セラレタシ

一 石油ノ消費規正ニ関スル件

五月一日ヨリ実施セラレタル石油ノ消費規正ハ所要ノ軍需ヲ確保シ国際収支ノ適合ヲ図ル上ニ於テ最も重要ナル国策ノ一ナルヲ以テ此ノ際各位ハ管内各方面ノ協力ヲ得テ設備ノ転換其ノ他各種ノ合理的方法ヲ講ジ産業上交通上ノ支障ヲ最少限度ニ止ムルト共ニ消費節約ノ目的達成ノ為一段ノ協力ヲ効セラレタシ

一 銃後營業援護ニ関スル件

応召者ノ遺家族ニ対スル後援ハ既ニ各位並各種団体ノ協力ニヨリ着々実施セラレツツアルモ現下ノ情勢ニ鑑ミ特ニ応召中小商工業者ノ營業ノ存続維持ヲ図ルハ頗ル喫緊事ナルモノアルヲ以テ本県ハ政府

ノ方針ニ則リ中小商工業營業援護委員會ヲ設置シ以テ營業援護及復員ニ関スル方針ノ樹立ヲ図ルト共ニ他方商工業奉仕員ヲ設置シテ援護措置ノ実施ニ当ラシムル見込ニ付之ガ施設ノ趣旨ヲ了得セラレ方遺憾ナキヲ期セラレタシ

一 綿糸鉄鋼等ノ統制実施ニ関スル件

時局ニ鑑ミ重要物資ニ付生産配給消費ノ各部門ニ亘ル統制ノ実施ハ益々強化セシムルノ要アリ既ニ棉花綿糸鉄鋼銑鉄鋳物白金銅等ニ付キ夫々輸出入品等臨時措置法ニ基ク省令等実施セラレツツアルハ各位ノ承知セラルトコロナリ是等各般ノ經濟統制ノ円滑ナル実施ニハ各市町村内ノ関係業者ハ勿論一般市町村民ニ対シ之ガ趣旨ヲ了得セシメ其ノ協力ヲ得ザルベカラズ今日マデノ実施ノ經驗ニ徴スルニ必ズシモ其ノ認識ニ於テ充分ナルモノアリト言ヒ得ザルヲ遺憾トス今後一層之ガ統制実施ニ万遺憾ナキヲ期セラレタシ

(参考)

綿製品ステープルファイバー等混用規則 (省令)

毛製品ステープルファイバー等混用規則 (同)

綿糸配給統制規則 (同)

綿糸販売価格取締規則 (同)

鉄鋼工作物築造許可規則 (同)

白金使用制限規則

銅使用制限規則

銑鉄鋳物ノ製造制限ニ関スル件 (省令)

一 農耕地ノ改善補給ニ関スル件 (同)

不良農耕地ノ改善及過小農ノ耕地面積ノ補給ハ現下非常時ニ於ケル農産資源ノ拡充並ニ農山漁村民ノ生活安定上最も適切喫緊ノ事項タルハ言フ俟タザル処ナルヲ以テ各位ハ本事業ニ対スル国及県ノ奨励施設ト相俟テ一層之ガ促進ニ留意セラレ銑後農山漁村ノ使命ヲ全フスルニ遺憾ナカラシメラレタシ

一 民有林間伐増産ニ関スル件

現下ノ情勢ニ鑑ミ木材殊ニバルブ資材ヲ増産シ之ガ供給ヲ保続スルハ国際収支ノ調整上極メテ緊急ナル要務ナルヲ以テ今回政府ニ於テハ民有林ノ間伐ニヨリ合理的ニバルブ資材ノ増産ヲ図ルコトシ本県ニ於テモ右国策ニ順応シテ本年度ヨリ五ヶ年間民有林ノ間伐ヲ奨励シ且生産及配給ヲ確實円滑ナラシムル為搬出設備及販売斡旋ヲモ行ハルルヲ以テ之ガ事業達成上遺憾ナキヲ期セラレタシ

一 民有林造林奨励ニ関スル件

時局ニ鑑ミ政府ニ於テハ木材殊ニバルブ資材ノ保続の供給ヲ必要トスル見地ヨリ新ニ伐採跡地ノ造林並ニ之ニ要スル樹苗ノ養成ヲ奨励

スルコトナレリ本県ニ於テハ昨年ノ災害林地跡地ニ対シテモ造林ヲ勸奨シツツアル折柄ニ付本事業ト併行シ奨励セムトスルモノナルヲ以テ本趣旨ニ基キ将来ニ於ケル木材及バルブ資材ノ生産確保ニ努メラレタシ

一 防空法ノ運用ニ関スル件

現下内外ノ情勢ニ鑑ミ国民防空ノ整備充実ヲ図ルハ極メテ緊要ナリトス仍テ防空法ノ運用ニ当リテハ県防空計画ニ準拠シ各市町村ノ実情ニ適応セル防空計画ノ樹立設備資材ノ充実防空訓練ノ徹底防空思想ノ普及等ニ一段ノ意ヲ用フルト共ニ防空ニ関スル事項ガ其ノ関係スル所甚ダ広汎ナルニ思フ致シ各機関各組織相互ノ連絡協調ニ特段ノ努力ヲ払ヒ相率ヒテ所期ノ効果ヲ挙グルニ万遺憾ナキヲ期セラレタシ

注 意 事 項

目 次

- 一 繭糸調査ニ関スル件
- 一 繭綿蒐集ニ関スル件
- 一 銃後授産施設事業ノ件
- 一 木炭瓦斯発生装置助成ニ関スル件

一 丹沢報国寮勤勞奉仕ニ関スル件

一 繭糸調査ニ関スル件

糸価安定施設法運用ノ基礎資料調査ノ為同法施行規則ニ基キ関係市町村ニ繭糸調査員ヲ囑託シ繭生糸ノ現在高及生糸ノ生産消費高調査ヲ行ヒツツアルモ本調査ノ結果ハ糸価安定対策上特ニ戦時經濟界ノ異変ニ備フル為重要ナル資料タルヲ以テ其ノ趣旨ヲ諒セラレ充分調査員ヲ督励シ迅速且正確ニ行ハシメラルト共ニ調査員応召或ハ其ノ他ノ事情ニ依リ右調査員ノ更迭ヲ必要トスル場合ハ速ニ之方手続ヲ採リ調査上遺憾ナキヲ期セラレタシ

一 繭綿蒐集ニ関スル件

今次事変ニ当リ軍部ヨリ繭綿ノ供給要望アルノミナラズ纖維國策ニ対処スル為民間事業会社ヨリ多量ノ要求アルヲ以テ目下各養蚕業団体ヲシテ蒐集セシメ共同処理方督励中ニ付各位ニ於テモ充分指導援助ヲ与ヘラレタシ

一 銃後授産施設事業ノ件

昨年ヨリ引続キ農山村ニ於ケル林務関係授産施設トシテ炭俵藤畚揚子等ノ製作ヲ奨励スルコトナレリ本年度ハ相当多額ノ助成金アルヲ以テ之方運用ニ付十分配慮セラレタシ